

令和6年11月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 令和6年11月27日（水） 13時00分～15時00分
2. 開催場所 南比都佐公民館 研修室
3. 出席委員 安田 寛次教育長
本居 節子委員、吉澤 松美委員、村井 優子委員、川原 正志委員
4. 出席事務局員 教 育 次 長：正木 博之
学 校 教 育 課：不登校対応担当課長 赤尾 宗一
主席参事 山中 博嗣
専門員 山添 和敏
生涯学習課：課長 加納 治夫
図 書 館：館長 平松 久明
子ども支援課：課長 森 弘一郎

安田 教育長	日程1 開会 それでは、本日の定例会を議事日程に基づいて始めていききたいと思いますので、よろしくお願いします。 ~~~~~
	日程2 教育長あいさつ （教育長あいさつ） ~~~~~
安田 教育長	日程3 前回議事録の報告 日程3 前回議事録の報告につきましては、お手元に配付の議事録のとおりでございます。委員各位においてご覧いただき、異なるところがありましたら事務局までご連絡をお願いしたいと思います。 ~~~~~
安田 教育長	日程4 経過報告 続きまして、日程4の経過報告に入りたいと思います。 （経過報告）
安田 教育長	ひとつおとり各担当から説明をいただいたところでございますが、ただ

加納 課長	いまの経過報告につきましてご質問などありましたら、お出しいただきたいと思います。生涯学習課長。 2点報告があります。国スポの気運醸成に伴いまして、日野中学校の美術部に大きな絵、ウェルカムボードを描いていただいたので、明日8時から除幕式をさせていただいて、役場の玄関前に飾らせていただきます。 もう1点は、明後日から公開になりますが、44年前に国体が開催されたときのいろいろな記録や資料を、町民の皆さんに貸していただけませんかと呼び掛けたところ、さまざま集まりました。その企画展示を図書館でさせていただきます。よろしければ見ていただければと思います。以上です。
安田 教育長	ありがとうございます。ご意見、ご質問、どうぞ。本居委員。
本居 委員	経過報告の中で、いくつか感想的なことを申し上げたいと思います。 まず中学校のオープンスクールのことですけれども、小学6年生の子どもたちが実際に中学校の中に入り、部活動を体験したり授業を体験できるというのは、本当に子どもたちにとっても、中学校はどんなところかわからない、不安ばかりなところなので、実際に見られることはよいことだなと思っています。 その中で、オープンスクールの週は自由に参加ができるということで、私も2日ほど寄せていただいたのですけれども、とても落ち着いて静かにできているクラスがほとんどかなと思うのですけれども、中には授業と関係ないものを見たりする子がいて、そのあたり気になるところもあるのですが、全体に落ち着いて授業を受けているなど実感しました。 ただ、オープンスクールということで保護者や地域の方が自由に来られるのですが、参加人数が少ないのではないかと。私が行かせていただいた日も、ちらほらという人数で、受付で名簿も見せていただいたのですけれども、本当に限られた方が、中には何回もお見えの方がいらっしゃいました。在校生の保護者の方も、仕事の都合もあるかと思うのですけれども、事前にお知らせがあったので、もう少し子どもたちがどんな様子であるか目を向けてもらえるように、せつかく日にちが何日もあって自分の都合で選んで行けるので、授業も事前にスケジュールをしっかりと出しているというので、自分の子どもがどんなふうに受けている

	か、苦手な教科とか、事前に選択できるので、もう少し保護者が行けるような、何かきっかけをつくらないといけないのかと思います。 その辺はいろいろ理由があると思うのですが、在校生の保護者も見に行っていたら、子どもたちも思春期なので見に来てほしくないという思いもあるでしょうけど、見に行けば行ったで、自分の子どもでなくても、同じ小学校から一緒の子どもたちが喜んで話をしに来てくれたりするので、家では子どもが「来るな」と言うかも知れないですけど、もうちょっと関わっていただけたらなと思いました。 もう1点は、先日の青年の意見大会ですが、私も毎年聞かせていただいています、子どもたちのしっかりとした意見が発表されて、どの子の発表もそれぞれの思いがしっかり伝えられていたというか、こちらにもよく伝わってきましたし、子どもたちが先のことも考えているようなこともわかりましたので、とても良い発表大会だったと思いました。 人数をしっかり見たわけではないですが、例年よりは少し多かったように感じましたし、今年は親子で来られている人数が多いかなと感じました。でも、参加された保護者の方とお話ししたのですが、もっと子どもたち、同じ6年生とか、下級生も上級生がしっかりと発表していることを見に来ていただく形がいいのかなと、もう少し多くの方に見に来ていただけたらいいなと話をさせていただいて、その中で、各学校でどうされているのかはわからないのですが、必佐小はそのあとで放送されたりすると思うのですが、学校で、教材とまではいかなくても題材にして、みんなで改めて話し合う機会があるといいのかなというような保護者の方からの意見もありました。そういうことが実際にできるといいなと思いました。 内容を聞いていても、相手を理解するとか、相手の立場になって考えるとか、人との関わり方についての発表が多かったかなと感じますので、そういう点を改めて子どもたちで話し合えればいいなと感じました。 その発表の中で、ポジティブ行動支援についての事例発表もしていただいて、それも地域の方に、そのことに取り組んでいるなということがすごくわかりやすい事例発表だったので、よかったと思いました。近くにおられた方も、今そういう取り組みをしているんですねという話をされたので、その取り組みがしっかりわかったのがよかったと思いますし、保育園でのカードを使った、あれはすごくわかりやすかった、あれをずっと続けていくと、実際にその場になった時に子どもたちが自分で
--	---

	考えられることができると思いますので、あれはずっと繰り返ししていただければ、学校へ行った時とか、そういう場にあった時に考えられるのかなというので、非常に良い取り組みをしておられるなと思いました。 1つお聞きしたいのは、事例発表としてはあおぞら園の話だったと思うのですけれども、ほかの園でもやっておられるのか、お聞きしたいと思います。 あともう1点は、中学校の総合学習で、11月22日だったか、日野町を活性化するということで、中学3年生の子が事前に各クラスで代表者を決めて発表していたと思うのですけれども、私は仕事で行けなかったのですけれども、その時に参加された保護者の方や子どもたちから聞いた様子から、すごくよい発表会だったとお聞きして、実際子どもたちがこれから日野町をどんなふうにしていくかを考えるということはすごく良いことでしたし、それをみんなの前で発表する、自分たちの考えをまとめてみんなに伝えるという、いい企画だったと思います。実際それをクラスで代表になった子の発表会の時にも、発表したことについてどういうふうに考えてやっていくかという意見もあって、自分たちが考えたことがすぐに町長からお答えをいただいたということで、自分たちが考えたことを結果として活かされたということがすごくいい体験になったと言っておられたので、いい発表会だったと思います。
安田 教育長	ありがとうございます。3点いただいたかと思います。オープンスクールのこと、青年意見発表のこと、中学校3年生の総合学習の発表、「プロジェクト発表会」と言いますが、それぞれ担当から。
山中主席参事	オープンスクールにつきましては、始まって数年が経っています。学校としても通信や「すぐー」を使って周知はしていただいています。 ご指摘のように、今年、学校から、教育委員会などの関係者も含めて141名の来校があったと聞いているのですけれども、何人か保護者の方も来ておられましたけれども、ご指摘のように在校生の保護者は少なかったのかなというのは感じています。 体育祭の時には、雨天でしたけれども、かなりの保護者の方が来校されたので、うまく都合が合わなかった方もいらっしゃるのかなと思うのですけれども、来年度以降どういうふうに来てもらうか、また中学校にも工夫が必要かなと思いますので、そのことをお伝えして活かしていきたいと思います。

赤尾 課長	プロジェクト発表会は大変良い発表だったということなので、いただいたご意見は中学校にお伝えして、またこのような機会を持って、子どもの考えを発表する場にもなりますし、自分たちのまちのことを考える学習は大事だと思いますので、今後も継続してやっていけるようにしたいと思います。ありがとうございます。 ほかの園でもP B I Sのカードの取り組みはどうかということですが、昨年度からまず2種類、1つ目がS E L (Social & Emotional Learning) (社会性と情動の学習) について、取り組みから始めてもらいました。園は紙芝居がありまして、それをもとに1回5分くらいの短い紙芝居なんですけど、それで、「こんな時はどうしたらいいだろう？」と学んで、それを実践してもらってという段階を去年から取り組んでももらいました。今年度は昼休みに園へ講義に回らせてもらって、それを受けて取り組みをしてもらっています。最終11月には、わらべ園まで全部が終わるというスケジュールになっています。
安田 教育長	生涯学習課長。
加納 課長	青少年意見発表大会の参加者については、担当者は非常に頑張っていたけど、多くの参加者があったと思います。なかなか子どもには来てもらえないのが、日曜日の開催ということもあり、悩ましいところだと思います。 前日、「心ふれあう福祉のつどい」があり、人によっては連日来ていただくということもあって、来ていただけるかと心配していたのですが、それでもたくさんの方が来ていただいたということは成果だと思っています。
安田 教育長	私の感じたのは、1つ目のオープンスクールについては、「すぐーる」などをもっと使いながらPRをもっとしていくことは大事だと思うし、本当にたくさんの方が来てくださっているというような場面がとらえられたら、例えばそういう写真なども入れながら、こんなにたくさんの方が来られたということを保護者に伝えと、行こうかどうしようかと迷っておられる保護者もたくさんいらっしゃるのではないかと思いますので、たくさんの方が来られているという雰囲気をつくっていくことが大事かなと思います。 そこで保護者同士のつながりも生まれると思うので、中学3年生なら

	受験でいろいろと保護者の方のお悩みもあるかと思いますが、そういう場にもなったらいいなと思ったところです。また来年度に向けて中学校ともきちんと総括していく必要があると思っています。 意見発表会については、オーディエンスはどうですか。
加納 課長	まだ公式的な発表ではないのですが、桜谷小学校の秋元さんになるのではないかと。
安田 教育長	ああいうふうな形で、アンケートを書いてもらうだけではなくて、参加型の回答の仕方をするとか、ほかの人が言っておられたのは、例えばQRコードで感想入力フォームを呼び出してもらって、その場でつかんでいくとか、即興でその感想を実況し映し出すとか、そのようにもっとタブレットなどを、今日の南比小学校の5年生の発表でもQRコードを使ってやっていましたけれども、もっと活用すると、参加型になってくるかなと思います。そういうところからも参加者を増やしていく1つの仕掛けになっていくかなと思いました。 また、意見発表の内容を今年はチラシに小出しで入れてもらって、カラーもののチラシを子どもたちへ配ってもらったので、子どもが参加してくれている率は一定高かったかなと思っています。もっともっと広めていきたいなと思います。 幼小の位田先生の発表が大変よかったと思いました。決して、小中高校生だけの取り組みではなくて、就学前の親御さんも来ておられるということもあるし、その辺も焦点にしながらこれから取り組んでいけたらいいなと、そんな新しい芽ができてきたかなと思ったところです。 それとあわせて、今、「ひのっこ宣言」をつくってもらっているのですが、これから将来的な展望として、子どもたちのいろんな、教育もそうですし、学校支援のボランティアという点でもそうですし、スクールガードという点でもそうですし、子どもたちを取り巻くいろいろな、今日の南比都佐小学校のフェスティバルではないですが、本当に応援してくださっている方もたくさんいらっしゃいますので、「ひのっこ宣言」を中心にしながら、来年、青少年意見発表大会というだけではなくて、青少年育成大会みたいな、そんな新たなチャレンジができればいいかなと思ったところがございます。 それから日野中の総合の発表は、私も聞かせてもらって、レベルが年々上がってきているなと思っています。それと、町長が最初に子どもたちが発表する以前の段階で、日野のまちづくりについて1時間かけて

	プレゼンをしてもらっているのですよ。それはかなり子どもたちにとっては刺激になっているし、その上に立って子どもたちがプレゼンの内容を仕組んでいくので、毎年の積み上げがあってよかったかなと思います。 ただ、校長先生と話をしていたのは、さらにステップアップをしたいという意味からすると、今回の中3の子どもたちの発表を中学2年生の子どもに聞かせるべきだったなと思いますし、中学校3年生の発表を例えば小学校6年生の子も参加するというふうな、次の世代のことを考える、次の年代、学年のことも考えながら取り組んでいきたいなと、中学校の校長先生と総括したところです。また来年につなげていきたいと思っています。 ほか、よろしいでしょうか。 (なし) ほかにないようでございますので、進めさせていただきたいと思います。日程5の議事に入っていきたいと思います。 ~~~~~
安田 教育長	日程5 議第36号 平成6年度日野町一般会計補正予算（第7号） （教育費）について 「議第36号 令和6年度日野町一般会計補正予算（第7号）（教育費）について」を議題とします。事務局から提案説明をお願いします。 (提案説明)
安田 教育長	ありがとうございます。今、提案がありましたけれども、ご質問などありましたらお出しいただきたいと思います。いかがでしょうか。 ご質問、ご意見よろしいですか。 (なし)
安田 教育長	そうしたら、ないようでございますので、「議第36号 令和6年度日野町一般会計補正予算（第7号）（教育費）について」を承認することとしてよろしいですか。

安田 教育長	(異議なし) ありがとうございます。それでは、異議がありませんでしたので、教育費について承認することとします。 ~~~~~
安田 教育長	日程5 報第5号 損害賠償の額を定めることについて 次に、「報第5号 損害賠償の額を定めることについて」を議題とします。事務局から説明をお願いします。 (提案説明)
安田 教育長	ただいま報告をいただきましたけれども、ご質問などありましたらお出しいただきたいと思います。本居委員。
本居 委員	草刈り作業中ということで、作業をしておられるときに、車の往来が多いところだと飛ばないように保護している方がいらっしゃるかと思うのですけれども、なかなか人員的に難しいお話かとも思うのですけれども、こういう話を時々聞きますので、対策などは今後どう考えておられるのか、お聞きしたいと思います。
正木教育次長	このようなことが、教育施設に限らず公民館も含め公共施設いろいろなところであります。委託に出している業者ですと、ガードをしながら複数体制で作業をされているのですけれども、公共施設についても今般、再度周知徹底の通知をさせていただいたところです。 複数人で作業をするということ、もう1人は、コンパネでもよいのでガードして、2人体制ですとか、車が通る時は一旦機械を止めるとか、安全対策を徹底してまいりたいと思います。
安田 教育長	よろしいですか。たびたびのことで大変申し訳ないと思っております。気をつけて作業に当たるようにしていきたいと思います。また、子どもたちの方にも飛ばないようにということも含めて、十分配慮をする必要があると思っております。よろしいでしょうか。 (はい)

安田 教育長	ありがとうございます。それでは、ご質問等ないようでございますので、次に進んでいきたいと思ひます。 ~~~~~ 日程 6 今後の予定等
安田 教育長	「日程 6 今後の予定等」について、学校教育課から順次説明をお願いしたいと思ひます。 (説明)
安田 教育長	今後の予定をひとつお説明してもらいましたが、ご意見などありましたらお出しいただきたいと思ひます。よろしいですか。 (なし)
安田 教育長	それでは、ないようですので、次に進めていきます。 ~~~~~ 日程 7 その他
安田 教育長	続きまして、日程 7 のその他に移ります。 (説明) ~~~~~ 日程 8 閉会
安田 教育長	それでは、これで 11 月定例会を終了させていただきます。大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。 (閉会)